



さきもと まさあき
崎本 正明さん (24 歳)

— 経歴 —

つつじが丘小学校→猪名川中学校→阪神昆陽特別支援学校

自分の記録を超えるために

継続は力なり



兵庫県のじぎくスポーツ大会



スペシャルオリンピックス日本
夏季ナショナルゲーム・東京

走って強くなりたい

私は現在、仕事をしながら「スペシャルオリンピックス日本・兵庫」の西宮プログラムに所属し、陸上競技に取り組んでいます。スペシャルオリンピックスとは、スポーツを通じて仲間との交流や社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。私が陸上を始めたのは中学生の頃。顧問の先生に誘われ、走る楽しさと同じ時に「もっと速くなりたい」という気持ち芽生えたのがきっかけでした。

毎日の積み重ねを力に

高校卒業後も「陸上を続け、全国大会に出場したい」という強い思いがありました。しかし、コロナ禍の影響により、思うように所属先が見つからず、約2年間チームを探すことに苦労しました。その後、知人の紹介をきっかけに今の活動につながっています。インターバル走などのスピード練習や、体幹を鍛える補強練習は決して楽ではありません。それでも、記録会に出場するたびにタイムが縮まると、「来年は今年の自分を超えたい」という思いが強くなっていきました。

自分の力でつかんだ全国へ

普段から仕事終わりに毎日1時間

半、土日は自宅周辺で2時間ほどトレーニングをしています。疲れている日も「今日は休もう、やめよう」ではなく「今日もやろう、あと一本だけ走ろう」という小さな決意を積み重ねてきました。試合で相手のスピードについていけず、思うような結果が出ない悔しさもありました。それでも「ここでやめたら一生後悔する」と自分を奮い立たせ、全力で走り続けてきました。その努力が実を結び、「兵庫県のじぎくスポーツ大会」では、400m走で個人2位、4×100mリレーではチームで3位に入賞し、全国大会への切符を手にすることができました。自分の力でつかんだ全国大会の舞台だからこそ、自己記録を超えられるよう、全力で走りたいです。

継続は力なり

ここまで続けてこられたのは、家族や友人、チームのコーチやスタッフの皆さんの支えがあったからです。人とのコミュニケーションに難しさを感じることもありますが、苦しい時に声をかけてもらい、良い結果が出た時に一緒に喜んでくれることが、大きな力になっています。今後の目標は、のじぎくスポーツ大会で1位を取ることです。私が一番大切にしている言葉は「あきらめないこと」。目標に向かって、何事も続けることが大切だと思っています。

【広報いながわ vol.1044 (令和8年8月1日発行)】 編集・発行 / 猪名川町 (12,300部発行、1部あたり単価 25.6円)

〒666-0292 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑 11-1

☎ 766-0001 (代表) ☎ 766-8902 ※広報誌面内、市外局番がないものは☎「072」

◆配布に関する問い合わせ (公社) 猪名川町シルバー人材センター

☎ 0120-812-580 (フリーダイヤル) ※9~17時 (土日祝を除く)



△「瞬間 トキ×キ」
掲載希望者募集中